

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2011年18週 (5月1週5/2~5/8)

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

腸管出血性大腸菌感染症、伝染性紅斑、インフルエンザ、麻しん

定点医療機関コメント

インフルエンザ、溶血性レンサ球菌感染症、感染性胃腸炎 等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(16)、レジオネラ症(1)、梅毒(1)

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

腸管出血性大腸菌感染症(図1)

愛知県の2011年報告数は5月11日現在14件(O157 12件、O26 2件)で、O111検出例は報告がありません。

2010年報告(図1) 総数237件のうち、0~9歳は93件と4割を占めています。2010年全報告のうち、O111検出例は3件(16歳、23歳、44歳)でした。

【参考ページ】病原大腸菌 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eaggec.html>

伝染性紅斑(図2)

18週の定点当たり報告数は0.40、17週91人、18週72人です。

【参考ページ】

麻しんと診断された伝染性紅斑の家族例(病原微生物検出情報/国立感染症研究所感染症情報センター)

<http://idsc.nih.gov/jp/iasr/31/367/pr3674.html>

インフルエンザ

18週の定点当たり報告数は1.49、17週563人、18週291人です。

【参考ページ】

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

2010/11シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri10_11.html

麻しん

2011年は、5月11日現在既に9件報告されています。2010年は32件でした。麻しんの診断時には発生届と併せて、患者検体の提出をお願いいたします。

【参考ページ】

麻しんの検査診断について(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kan-senshou21/tsuuchi_101111_01.html

最近の知見に基づく麻疹の検査診断の考え方(国立感染症研究所感染症情報センター)

<http://idsc.nih.gov/jp/disease/measles/pdf01/arugorizumu.pdf>

麻しん患者調査事業における麻しん患者発生報告状況

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_6.html

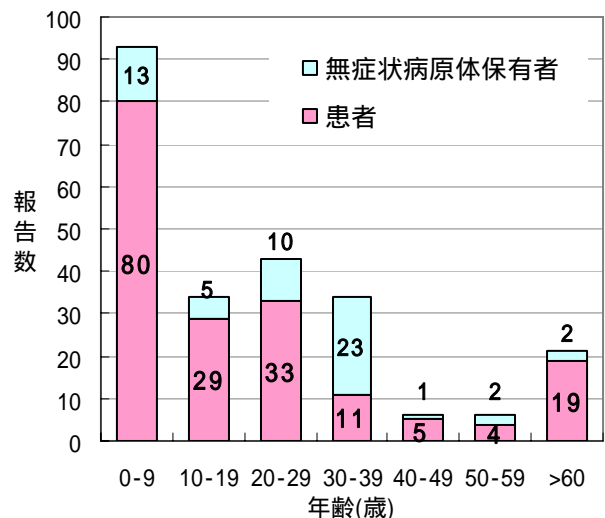


図1 2010年腸管出血性大腸菌感染症報告数(愛知県、診断週に基づく集計)

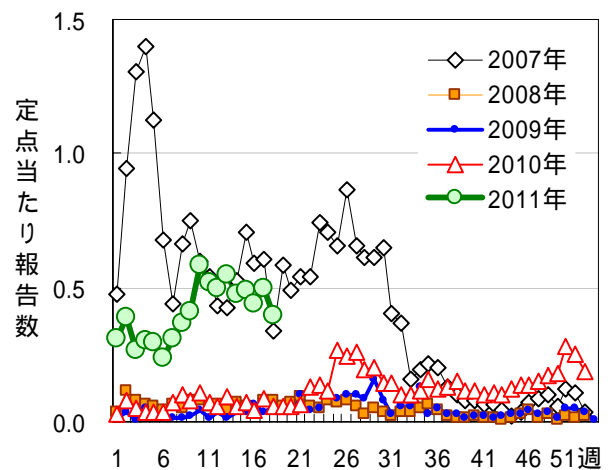


図2 伝染性紅斑

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

感染性胃腸炎小流行

【一宮市 後藤小児科医院】

マイコプラズマ感染症 2人

【一宮市 ささい小児科】

インフルエンザ 5名(A型4名、B型1名)

【一宮市 一宮市立市民病院】

インフルエンザ A型3名、B型1名

【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】

インフルエンザ 3名

胃腸炎とA群溶連菌が相対的に目立ちます。
アデノウイルスが多くなってきました。

【犬山市 武内医院】

インフルエンザ 5名(A型4名、B型1名)

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

メタニューモウイルス増加中。11例。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
嘔吐下痢を伴った胃腸風邪が散発です。

【清須市 丹羽医院】

25歳男 カンピロバクター腸炎

【北名古屋市 田中クリニック】

インフルエンザB型1名

【津島市 田中こどもクリニック】

インフルエンザB型2名でした。

【津島市 医療法人参育会加藤医院】

インフルエンザA型3名、B型3名です。

【愛西市 医療法人谷本医院】

インフルエンザB型1名。

【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

ムンプスが地域的にひろがっています。

【豊明市 こども元気クリニック】

伝染性紅斑散発例あり。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

インフルエンザなし

RSV感染症、溶連菌感染症増加

感染性胃腸炎続発中

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

インフルエンザは1例のみでB型です。

感染性胃腸炎はかなり見られますが、ロタウイルスはほとんど見られません。

【小牧市 志水こどもクリニック】

インフルエンザ更に減少してきました。

【小牧市 小牧市民病院】

RSウイルス感染症散見します。

【春日井市 春日井市民病院】

あいかわらず感染性胃腸炎が多いようです。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

インフルエンザA型 8名

【春日井市 医療法人聡彩会片山こどもクリニック】

インフルエンザA 3名

インフルエンザB 0名

【半田市 半田市立半田病院】

A型インフルエンザ 1名

【南知多町 医療法人大岩医院】

ロタウイルス 1名

【大府市 まえはらこどもクリニック】

インフルエンザA 2名(兄妹) B 2名

アデノウイルス扁桃炎 2名(ともに1歳)

病原大腸菌O25 1名(7歳)

【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

StrepA(+) 3名

インフルエンザA型 4名

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

マイコプラズマ 2名

インフルエンザB型 1名

【豊田市 すくすくこどもクリニック】

インフルエンザ陽性 B型 1名

【豊田市 厚生連足助病院】

アデノウイルス腸炎が多いです

アデノ(+)11か月女(ロタも同時)

アデノ(+)9か月男(便)

アデノ(+)3歳女(咽頭)

病原性大腸菌O1(+) 1歳男

【岡崎市 花田こどもクリニック】

10歳女 サルモネラO8(+)

インフルエンザA型1名

【岡崎市 にいのみ小児科】

水痘、溶連菌感染症目立ちます。

【碧南市 永井小児クリニック】

インフルエンザはB型

【刈谷市 田和小児科医院】

アデノウイルス感染症 1歳男、2歳男

【幸田町 とみた小児科】

溶連菌感染症 感染性胃腸炎が目立ちます。

【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

インフルエンザA型 2名、B型 9名 合計11名

【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】

インフルエンザA型 1名

インフルエンザB型 3名 計4名

【豊川市 豊川市民病院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2011年5月11日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun110401.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2011年18週報告数			2011年累計(1～18週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	11	3	2	236	60	45
豊田市				23	7	4
豊橋市				29	4	12
岡崎市				30	6	15
一宮	1		1	46	17	7
瀬戸	1			56	14	14
半田				18	4	9
春日井				33	7	13
豊川				14	2	8
津島				23	3	8
西尾				21	6	9
江南	1		1	26	6	8
新城				3	1	
知多	2	1	1	45	8	23
師勝				17	6	3
衣浦東部				35	9	12
合計	16	4	5	655	160	190

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	一宮	82歳	男	ポンティアック型	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	22歳	男	無症候	性的接触	国内

